

くじ抽選説明書

郵便入札において、落札者となるべき同額の入札をした者が2者以上あるときは、次の方法によりくじ抽選で落札者を決定する。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記入する。
なお、記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（11桁）またはレターパックお問い合わせ番号（12桁）の下3桁の数字を記載したものとみなす。

2 くじの手順

- (1) 書留お問い合わせ番号（11桁）またはレターパックお問い合わせ番号（12桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，3，…）を付与する。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記（1）の「抽選番号」の入札参加者を落札者とする。
- (4) 落札者が契約に応じなければ、上記（3）の「抽選番号」に1を足した数値に相当する「抽選番号」の入札参加者を第2順位とする。なお、その番号が存在しない場合には、「抽選番号」が「0」の入札参加者を第2順位とする。
- (5) 第3順位以下は(4)の規定に準じて順位を決定する。

例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 書留お問い合わせ番号（11桁）またはレターパックお問い合わせ番号（12桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，…）を付与する。（※下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）

業者名	任意のくじ番号	お問い合わせ番号	抽選番号
A社	1 2 3	***-**-**123-4	0
B社	0 7 8	***-**-**235-3	1
C社	3 4 9	***-**-**438-1	2

- (2) くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

1 2 3 (A社) + 0 7 8 (B社) + 3 4 9 (C社) = 5 5 0

5 5 0 ÷ 3 (者) … 余り 1

- (3) 順位の決定

落札者	業者名	抽選番号	
○	B社	1	余り「1」と一致する抽選番号
	C社	2	最上位「1」+1=「2」と一致する抽選番号
	A社	0	「2」+1=「3」の抽選番号がないため「0」